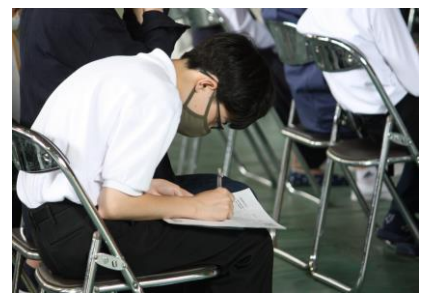


## 表現する仕事 狂言！



6月3日に狂言の鑑賞がありました。5～9年生のやりたいと手を挙げた人たちが舞台上に立って演じる姿はとてもかっこよかったです。700年近い歴史をもっている狂言は、背景や小道具を使わずに話ことばや表情、動作などで何が起きているかを表すものです。本物の迫力に、見ているみなさんも感動したことでしょう。くさびら(きのこ)になりきって演じたみなさんは本当に貴重な経験ができましたね。なんでもチャレンジしていくことで、自分のことを知れて、将来について考えるきっかけになります。いろいろなことにチャレンジしてみよう！

## 高校ってどんなところ？



6月7日の参観の日に、高校の先生に来ていただいて高校について説明していただきました。高校の学校生活や授業の様子、学科の説明や入試(高校へ入るときのテスト)について教えてもらいました。8・9年生は真剣に聞いていました。感想をいくつか紹介します。

それぞれの高校の特色や入試について聞いて、これまでの自分の高校の見方が変わり、もっと内面を見たいと思うようになった。新たな視点で高校について調べたいと思った。自分は自己アピールで言いたいことは決まっているのでその学校に合格できるレベルの学力を身につけるために楽しみながら勉強を頑張りたい。(9年生)

自分の未来に関わる大事なことから入試には何が大事かを考えないといけないと思った。高校の後も考えないといけない。まずは高校入試に挑戦しないといけないので勉強を頑張る！つらくても・・・(9年生)

来年からではなく、今からどの高校に行きたいか考え、勉強をしっかりとしていく。自己表現についても準備しておきたい。(8年生)